

お客様 各位

ドライブレコーダー搭載及び運用のお知らせ

当社は、事故防止対策及びエコドライブの推進の為、路線バス・高速バスおよび貸切バス全車両に「映像記録型ドライブレコーダー(以下、ドライブレコーダー)」を搭載し安全教育に活用しています。

ドライブレコーダーの搭載により以下の効果が期待されます。

1. 事故原因究明と事故の防止

事故の前後、または急ブレーキ作動時などの映像記録を用いて事故原因や急ブレーキを掛けた原因を明らかにし、これらに基づいた情報を運転士の安全運転教育に役立てています。また、急加速時も映像記録が残りますので、運転士により注意深い運行を促すことで事故の防止に繋げることができます。

2. 環境にやさしいエコドライブ運転の促進

当社は日頃から運転士にエコドライブ教育を実施しております。当日の運転の映像記録からエコドライブの度合いを測定して運転士にエコドライブをさらに促進してまいります。

なお、映像記録は、安全運転教育・事故防止対策等の指導教育目的および事故などの発生時の事実確認目的以外には使用いたしません。また、警察当局などの公的な目的による要請で開示が必要な場合を除き映像記録を第三者へ開示・提供することは無く、その取扱いに関しては「日立電鉄交通サービス株式会社 個人情報保護方針」に基づき厳重に管理・取扱いをおこないます。当社は、安全・安心で快適にご利用いただけるバス会社を目指すと共に、エコ活動にも積極的に貢献すべく、これからも取り組みを強化してまいります。

2016年 6月 1日

日立電鉄交通サービス株式会社